



令和7年3月9日

和歌山市職員採用説明会



職員の勤務条件等

総務局 総務部 人事課

和歌山市役所の組織（令和7年3月1日現在）

市長公室	市の重要事項の総合調整、企画、統計、移住定住、シティプロモーション、秘書、広報、広聴など	産業交流局	企業立地、雇用、労働福祉、商業、工業、国際交流、観光、和歌山城、文化、スポーツ、農業、林業、水産業、中央卸売市場など	
総務局	文書、法規、情報公開、個人情報保護、職員の人事・給与・福利厚生・研修、行政情報化、組織・事務の管理、行財政改革など	都市建設局	工事の検査、用地、地籍調査、道路、河川、港湾、住宅、都市計画、交通政策、都市整備、都市再生、公園、緑地、開発指導、建築指導など	
危機管理局	防災、危機管理、地域安全、交通安全など	出納室	現金・物品の出納、支出の審査、決算の調製など	
財政局	財政、財産、市税など	議会事務局	市議会運営上の事務・調査など	
市民環境局	消費生活、戸籍、住民基本台帳、自治振興・市民活動の推進、男女共生、人権、環境保全、循環型社会づくり、廃棄物の処理、清掃など	企業局	上水道・工業用水道・下水道の経営・営業、施設の建設・管理など	
健康局	国民年金、国民健康保険、介護保険、保健衛生、保健所など	消防局	火災予防対策、消火・救急・救助活動、危険物の検査・規制など	
福祉局	福祉事務所、社会福祉、子育て支援など	教育委員会事務局	学校教育施設の整備・維持補修、学校教育、給食の管理、社会教育・生涯教育の推進、青少年の健全育成など	
監査事務局	選挙管理委員会事務局	人事委員会事務局	農業委員会事務局	固定資産評価審査委員会事務局

◆勤務条件

- 勤務条件とは、
公務員が勤務する上での雇用条件
民間における労働基準法に基づく労働条件に相当するもの

（地方公務員法第24条第5項）

職員の給与、勤務時間その他の勤務条件は、条例で定める。

- 和歌山市では、
給 与 ⇒ 「和歌山市職員給与条例」
勤務時間 ⇒ 「和歌山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」

で規定されている。

◆給与

- 給与とは、勤務の対価として支払われる報酬
基本給である 『給料』 と
職務や生計費等に依拠して支給される 『手当』 を
合わせたものの総称



➤ 支給日 : 毎月16日

給与

◆給料

行政職給料表

等級 号給	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級
	円	円	円	円	円	円	円	円	円
1	183,500	230,000	261,300	287,300	309,800	335,000	373,400	415,600	465,500
2	184,600	231,500	262,300	288,900	311,500	336,900	376,000	418,000	468,600
3	185,800	233,000	263,300	290,400	313,200	338,700	378,300	420,500	471,600
4	186,900	234,500	264,300	291,900	314,700	340,500	380,500	422,900	474,600
5	188,000	236,000	265,300	293,400	316,100	342,200	382,400	424,800	477,600
25	220,000	260,400	287,300	321,700	347,600	374,600	422,700	461,200	521,200
26	221,700	261,300	288,500	323,400	349,300	376,500	424,200	462,500	522,300
27	223,000	262,200	289,800	325,000	350,900	378,400	425,700	463,800	523,500
28	224,300	263,100	291,100	326,600	352,500	380,200	427,200	465,000	524,700
29	225,600	263,900	292,400	328,000	353,700	381,700	428,700	466,000	525,700
30	226,700	264,700	293,400	329,700	355,200	383,500	430,000	466,700	526,600
45	241,400	276,000	311,700	354,300	375,300	402,700	444,200	475,000	
46	242,000	276,700	313,000	355,700	376,200	403,400	445,000		
47	242,600	277,400	314,300	357,100	377,100	404,100	445,400		
48	243,200	278,100	315,400	358,500	377,900	404,800	446,100		
49	243,800	278,800	316,300	360,000	378,700	405,400	446,600		
50	244,400	279,500	317,600	360,800	379,500	406,000	447,000		

- 行政職給料表、福祉保健職給料表、消防職給料表など
9種11表 の 『給料表』
- 職務の複雑、困難及び責任の度に基づいて、『等級』を区分
- 職員の職責に応じて、給料月額を決定
- 和歌山市職員の平均給料月額（一般行政職）
3 2 2, 2 7 0 円 （平均年齢 4 3 . 4 歳）

◆手当

- **地域手当** (給料 + 扶養手当 + 管理職手当) の 6 %
- **扶養手当** 扶養親族の状況に応じて支給
- **通勤手当** 通勤手段、距離に応じて支給
- **住居手当** 借家の場合、家賃に応じて支給
- **期末手当及び勤勉手当**
民間のボーナスに当たる手当
6月期、12月期 それぞれ 2.3 0 月分 年間 4.6 0 月分
- **その他の手当**
**特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、
管理職手当** 等 . . . 勤務実態に応じて支給

●採用時の給与（給料＋地域手当）

区分	学歴	金額	主な職種
行政職Ⅰ種	大学卒	約233,200円	事務職、技術職（化学、建築、土木等）
行政職Ⅲ種 障害者を対象とした行政職事務職	高校卒	約199,200円	〃 ※短大卒は2年分加算
資格免許職Ⅰ種	大学卒	約240,700円	保健師、栄養士、臨床心理士等
資格免許職Ⅱ種	短大卒	約225,400円	保育士等
消防職Ⅰ種	大学卒	約266,900円	消防職
消防職Ⅲ種	高校卒	約224,200円	

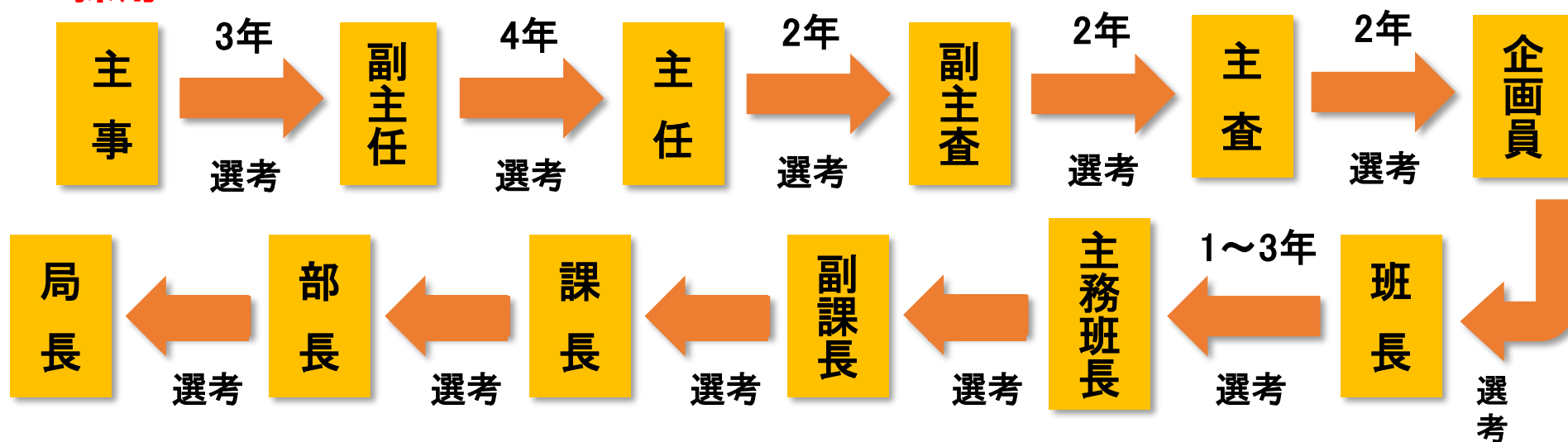
※上記のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等の支給あり。

※採用前の学歴、職歴等に応じた加算制度あり。

- 昇給 定期昇給 毎年1月1日 勤務成績に応じて昇給
- 昇任 上位の職位へ任命されること。いわゆる昇進のこと。
和歌山市では、人事評価等に基づいて昇任選考が行われるシステムとなっている。

I 種採用者の昇任パターン

採用



◆勤務時間

- 週38時間45分 勤務
- «基本の勤務形態»
 - 月曜日から金曜日の週5日勤務
 - 日曜日、土曜日、祝日は休み
 - 午前8時30分～午後5時15分
正午～午後1時 休憩時間
 - 1日 7時間45分 勤務
- 職場により変則勤務あり
 - 例えば、本庁の職場でも・・・
市民課、国保年金課、税関係、福祉関係の職場
⇒ 窓口延長 （毎週木曜日に午後7時まで勤務）



◆休暇

●年次有給休暇

- 年間20日
- 未使用の年次有給休暇は20日を限度に翌年度に繰り越し可能（最大年間40日）

●病欠休暇

- 病気や怪我の療養のための休暇
- 必要最小限の期間（90日を超えると休職 or 給与半減病休）
- 医師の診断書が必要

●特別休暇

- 夏季休暇・・・6月から10月までの間 5日
- 結婚休暇、産前・産後休暇、服喪休暇 など

◆育児休業制度

- 対象者：3歳未満の子を養育する職員（男女不問）
- 期 間：子が3歳に達する日まで
- 給 与：育児休業期間中は無給
 - 子が1歳に達する日までは、共済組合から育児休業手当金を支給
 - 手当金終了後も、互助会からの給付金あり
- その他育児に関する制度
 - 育児短時間勤務：週の勤務時間を短縮する制度
 - 育児部分休業：1日を通じて2時間まで勤務時間を減らす休業制度
 - 出産補助休暇：妻が出産する場合、3日取得可能
 - 男性職員育児参加休暇：妻が出産する場合、子を養育するために5日取得可能
 - 保育休暇：生後1年未満の子の保育のため、1日2回、30分以内で取得可能
 - 看護休暇：子、その他の家族の看護のため、1の年度において6日以内で取得可能

◆福利厚生

●市町村職員共済組合

- 地方公務員の相互救済による共済組合制度
- 健康保険に関する事業
- 年金に関する事業
- 福祉事業（健康診断、健康相談、保養施設の利用助成など）

●和歌山市職員互助会

- 職員の相互扶助及び福利厚生のための組織
- 育児休業給付金、休業手当金などの給付事業
- カフェテリアプランによる福利厚生事業

◆人材育成

●新規採用職員の育成

主な研修等	内 容
新規採用 職員研修	1 次研修：職員としての心構え、福利厚生、仕事の進め方、 文書事務（基礎）、市の組織と仕事、接遇マナー、人権 など 2 次・3 次研修：文書事務（応用）、防災と危機管理に関する講習、 公務員倫理 など
地域活動研修	各地域の支所・連絡所を拠点に自治会活動や各種団体の活動を行う （夏祭り、文化祭り、防災訓練、地域見守り隊 など）
メンター制度	指導担当者（メンター）となる職員が、新規採用職員（メンティー）の実務指導にあたりるとともに、日々の生活におけるよき相談相手として助言やフォローを行う

● 職場外研修（Off-JT）

➤ 基準研修（必須／選択）

昇任等の人事制度とも連動しながら、職員として必要な意識の改革や能力の向上を図るための研修 例）窓口対応・クレーム対応、手話実技基礎など

➤ 専門研修

市民ニーズや環境変化に応じて、職員として必要な専門的知識を高める研修 例）人権、男女共同参画、公務員倫理など

➤ 派遣研修

庁内研修では対応できない、より専門的かつ先進的な実務能力の向上を図るため、中央研修機関等の専門機関に職員を派遣する研修

● 職場研修（OJT）

➤ 日常業務を通じて行われる人材育成 例）メンター制度など



● **問い合わせ先**

「和歌山市職員の勤務条件等」に関する事項は、
次へ問い合わせてください。

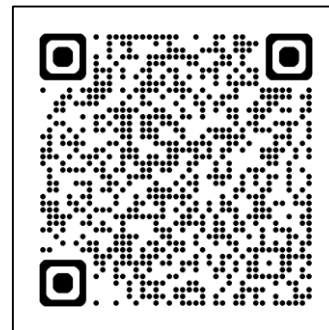
和歌山市 総務局 総務部 人事課

TEL 073-435-1019（直通）

E-mail : jinji@city.wakayama.lg.jp

令和7年度主要事業

令和7年度予算と主要事業の概要
(重点施策抜粋版)



人事委員会事務局

令和7年度当初予算のポイント

産業の高付加価値化や活力ある民間企業との共創を通じ地方経済の活性化を図るとともに、子育てや交通、生活道路など暮らしに紐づく環境の向上に取り組むことで
地方創生における「成長の主役」として社会増の実現へ



成長と福祉の好循環を形成する予算

令和7年度当初予算の概要

○ 一般会計予算

160,395,284 千円

3年連続収支均衡 26年ぶり

増減率

増減額

(6.5%) (9,680,494千円)

6.8% 10,164,894千円

○ 特別会計予算

96,585,680 千円

増減率

増減額

0.5% 473,640千円

○ 公営企業会計予算

42,244,571 千円

増減率

増減額

(1.3%) (524,963千円)

1.8% 740,963千円

○ 予算合計

299,225,535 千円

増減率

増減額

(3.7%) (10,679,097千円)

4.0% 11,379,497千円

()内は、借換えの対象となった元金償還金を除いた額です。

市内産業の活性化

市内企業による生産性の向上や従業員の所得向上のための取組を支援し成長を後押しするとともに、本市産業の発展を牽引する起爆剤として、好機を逃さぬ企業誘致をこれまで以上に推進します。

市内企業の生産性向上

産業政策課

●企業立地促進奨励金制度（継続）81,352千円

●所得向上補助金（継続）20,000千円

生産性向上やデジタル化、従業員の所得向上を促進するため、給与増加を伴う設備投資を行う企業に取得価格の一部を補助

**対象業種の拡大により、
幅広い業種の生産性・従業員所得向上を促進**

製造業、道路貨物運送業に加え、卸売業、小売業など多様な業種に対象を拡大



市内企業

労働生産性
の向上

給与**1.0%**以上
増加の表明

250万円
以上の投資

設備取得価格の
5%を補助

●デジタルツールの導入支援（継続）3,023千円

IT・IoTツール、AI又はロボットの導入を支援し市内中小企業者の生産性を向上させるため、展示会の開催及び導入の補助を実施

大規模用地を活用した企業誘致

産業政策課

●リーディング産業の誘致（継続）

コスモパーク加太など大規模用地への誘致を念頭に、GX産業等について調査等を実施

●西防波堤沖埋立地への企業誘致促進（継続）

関西電力所有地における、事業者によるGX産業等の誘致活動を促進



●企業立地アドバイザーの活用（継続）530千円

光の彩りを軸とした夜間観光の推進

光の彩りを軸とした夜間観光コンテンツを展開し、ナイトタイムエコノミーの推進を図ります。四季折々のライトアップや冬季のイルミネーションを効果的に活用するとともに、起爆剤となる目玉コンテンツとしてドローンショーを複数開催することで、夜間の更なる消費拡大を図ります。

夜間観光コンテンツのツーリズム化

● まちなかイルミネーションの活用推進

・ JR和歌山駅前イルミネーション
(継続) 4,127千円 商工振興課

・ 市堀川水辺のライトアップ
(継続) 1,071千円 まちなみ景観課

・ けやき大通りイルミネーション
との連携(継続) 商工振興課



**100万球のイルミネーション
との連携でまちなかでの
回遊・消費を促進**

● 稼げる観光コンテンツ創出支援
(再掲) 4,610千円 観光課

消費につながるコンテンツを創出

● 港まつりの再編・魅力化
(拡充) 23,810千円 商工振興課

◆ 花火とドローンショーの競演による
魅力の向上

◆ イベントの充実等による
滞在時間の延長や宿泊促進



● 天守閣上空での 和歌山城整備企画課
ドローンショー開催
(新規) 21,250千円

象徴性・視認性の高い和歌山城天守閣上空で
ドローンショーを開催し、城内ライトアップ
の特別な演出と組み合わせ、夜間も楽しめる
城として更なるプロモーションにつなげる

**夜間観光の起爆剤となる
目玉コンテンツとして3回開催**

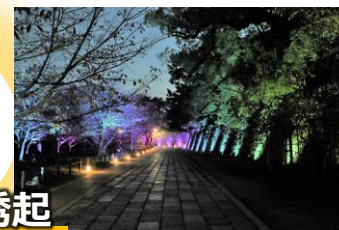
台数を400機から500機に増やし
令和6年度よりもパワーアップ



● 四季を通じたライトアップ 和歌山城整備企画課
和歌山城～光の回廊～ (継続)

季節に合わせて和歌山城公園内をライト
アップし、周辺での夜間の観光につなげる

**四季折々に合わせ変化する
ライトアップでリピート来訪を誘起**



● ナイトタイムエコノミーの推進(継続) 2,400千円 商工振興課

移住・定住の推進 -住みたい、住み続けたいと思われるまち

継続的な社会増の実現に向け、移住者支援の取組を推進します。移住プロモーションや暮らしを体験するトライアル和歌山市を通じて本市の魅力を知ってもらい、移住の促進を図ります。また、将来を担う若者たちに住み続けたいと感じてもらえるよう、人と人、人と地域のつながりを深め、地域への愛着の醸成と、併せて関係人口の拡大を目指す取組を推進します。

魅力発信の強化

シティプロモーション課〈R7〉
(移住定住戦略課〈R6〉)

●移住プロモーションの展開（継続）11,216千円

HP、動画、SNSを活用した情報発信や本市の暮らし体験により関係人口増加を図る

●移住フェア等への出展（継続）1,205千円

移住希望者の様々な相談を一括して受け付けるワンストップパーソンを中心に本市の魅力をPRし、希望に沿った提案等を実施

暮らしの体験の充実

シティプロモーション課〈R7〉（移住定住戦略課〈R6〉）

●ワーケーション等の推進（拡充）5,600千円

ワーケーション等により県外企業を誘致する市内事業者を育成し、本市の受入体制を構築することで、本市に関わりを持つ企業を増やし、転職なき移住やオフィス誘致に伴う移住等を促進

●トライアル和歌山市の推進

・トライアル和歌山市の利用促進（継続）900千円

本市での暮らしを体験いただいた方やワーケーションを行った企業に対し活動経費の一部を支援

・トライアルスクールの推進（継続）学校教育課

住民票を異動させることなく、都市圏の小中学生が、和歌山市の公立小・中・義務教育学校で学ぶことができるトライアルスクールを実施

シティプロモーション課〈R7〉
(移住定住戦略課〈R6〉)

人のつながりと愛着の醸成

シティプロモーション課〈R7〉
(移住定住戦略課〈R6〉)

●FAVTOWNの活用（継続）3,300千円

ふるさと和歌山市に回帰する可能性を増やすため、主に進学や就職等を契機に市を離れる若者との関わりを維持し深める関係人口創出施策を推進

2024年度 グッドデザイン賞 受賞



まちや地域と学生をつなぐ

シティプロモーション課〈R7〉（移住定住戦略課〈R6〉）

●和歌山城ホールの学生交流拠点化（継続）

シティプロモーション課〈R7〉（移住定住戦略課〈R6〉）

●大学を盛り上げる応援イベントの実施（継続）

高校生の市内定着と市内大学の活性化を図るため、市内高校生と大学が互いの関係性を構築できるよう、両者が交流できるイベントを開催

●まちなか空き家の学生専用シェアハウス整備補助（継続）4,500千円

耐震・空家対策課〈R7〉（空家対策課〈R6〉）

●地域フロンティアセンターの活用（継続）16,640千円

市民自治振興課

徳川御三家の居城 和歌山城の更なる魅力向上

築城440年を迎える史跡和歌山城のかつての姿を再現すべく、北辺櫓群や扇の芝の整備に向けた取組を進め、歴史的魅力の更なる向上を図るとともに、キャッシュレス決済の導入や景観の維持向上など、観光客受入体制の強化を図り、市民からも観光客からもこれまで以上に愛される和歌山城を目指します。



観光客受入体制・景観の向上

和歌山城整備企画課

● キャッシュレス決済の導入（新規）1,871千円

天守閣及びわかやま歴史館の入場料支払について、キャッシュレス決済を導入し、観光客の利便性向上を図る

● 和歌山城公園動物園クマ園舎の改修（新規）4,774千円

老朽化の目立つクマ園舎について、飼育環境改善や安全性強化に向けたリニューアルのため改修工事の実施設計を行う

● 天守閣ライトアップ設備のフルカラーLED化（新規）3,033千円

ライトアップ設備のフルカラーLEDへの更新に向けた設計を行う

● 和歌山城公園の樹木管理（継続）5,079千円

天守の見える景観の維持向上のため、史跡和歌山城樹木管理計画に基づき、遺構に影響のある枯損木等の撤去・伐採を進める

● 季節に合わせた和歌山城のライトアップ（再掲）

史跡和歌山城の歴史的魅力向上

和歌山城整備企画課

● 北辺櫓群の整備（拡充）9,025千円

北辺櫓群の整備に向け、和歌山城二の丸北辺櫓群のうち、未調査部分（土堀・中多門櫓）の発掘調査を行う



イメージ

● 扇の芝の整備（継続）4,877千円

扇の芝に面し、これまで建物で覆われていた砂の丸（南）西面の石垣において三次元測量及び石材劣化調査を実施



イメージ

● 岡口門の保全及び周辺整備（継続）

和歌山城公園で唯一の国指定重要文化財である岡口門について、これまでの調査成果をもとに全体の修理方針・計画を策定

乗って、歩いて、便利で楽しいまち

自動運転などの新たな技術・新モビリティの導入に向けた検討を進めるとともに、ライドシェアなどの新制度の活用等により、利便性や回遊性の向上に取り組み、目的に応じた様々な交通手段を提供することで、誰もが移動しやすく、便利で楽しいまちを目指します。また、地域の民間活力を最大限活用し、歩きたくなる良質な都市空間の形成を目指します。

持続可能な新モビリティの導入

交通政策課

● けやき大通りにおける自動運転バス導入の検討（継続）

令和5、6年度に自動運転レベル2で行った実証運行の結果をもとに、自動運転レベル4の実装を目指して取り組む



令和6年度の実証運行の様子①



令和6年度の実証運行の様子②

けやき大通りイルミネーション等のイベントに合わせた実証運行により観光利用も促進

● LRT導入可能性の検討（継続）

令和6年度から実施している導入可能性調査を引き続き実施し、道路幅員や交差点での右左折など、主に物理的な観点から、導入の可能性を探る



宇都宮市LRT

誰もが移動しやすいまちに向けて

交通政策課

● ライドシェアの推進（新規）

「日本版ライドシェア」について、令和7年2月から、本市内において、タクシー事業者3社（計5台）が運行中。今後は、その運行状況等を勘案しながら、ライドシェアの拡大可能性（日数、台数等）等について検討を行う



運行中のライドシェア

● グリーンスローモビリティの活用検討（継続）

ウォーカブルシティの推進

● 北ぶらくり丁商店街における道路空間の再編（継続）

市道北ぶらくり丁線の改良や道路空間作り（ベンチや植栽の設置等）について引き続き検討する

都市再生課



社会実験の様子①



社会実験の様子②

● まちなかイロドリの実施（継続）2,996千円

商工振興課

まちなかの空き店舗等を活用して試験的に出店する場を設けることで、将来のまちなかへの新規出店につなげ、まちなかに雇用と賑わいを創出



空き店舗



営業中

切れ目のない支援網の充実

妊娠期から子育て期まで包括的な切れ目のない支援を充実させ、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施し、誰もが安心して子育てができる支援を行います。

▶ 妊産婦等へのきめ細かな支援

地域保健課

● 妊産婦健康診査費用の助成（継続）229,506千円

妊産婦の健康管理の充実、経済的負担の軽減を図る

● 新生児聴覚検査費用の助成（新規）12,338千円

全ての新生児が出生後ただちに聴覚検査を受検し、早期療育が図られる体制づくりの整備を目指し、おおむね生後3日以内に実施する新生児聴覚検査に要する費用を助成

● 産後ケアサービスの提供（拡充）5,835千円

現在実施している産科医療機関等での宿泊や通所（デイサービス）に加え、令和7年度より助産師等による訪問（アウトリーチ）を実施し、母子ケアや授乳指導・育児相談等きめ細かな支援を実施

新たにアウトリーチ型の産後ケアを実施



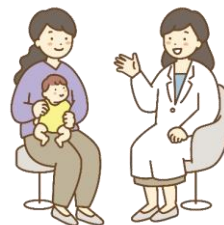
● こんにちは赤ちゃん事業（継続）14,138千円

訪問員（保健師、助産師、看護師、保育士）が自宅に伺い、子育て情報の提供や育児や産後の生活などの相談実施

● 乳幼児発達相談事業（継続）9,948千円

● 1 か月児健康診査費用の助成（新規）14,887千円【内示資料No.47】

1 か月児の発育、発達を把握し、先天性の病気等の有無など乳児の健康保持と増進を図り、育児相談を実施するとともに、経済的負担の軽減を図る



● 乳幼児の健康診査の実施（継続）28,712千円

4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児に健康診査を実施

● 2歳6か月児歯科健診フッ素塗布の開始（拡充）2,605千円

2歳6か月児の歯科健診から1年後の3歳児健診（3歳6か月児対象）の間に、フッ素塗布を実施し、むし歯罹患率の減少を図る

● 5歳児相談事業（継続）6,904千円

市内の幼稚園、保育所、認定こども園等に通う年長児を対象に、各園を巡回訪問して子供の行動観察を行い、必要に応じて個別の発達相談を実施し、発達障害の早期発見と円滑な就学につなげる

多様なライフスタイルに合わせた支援の強化

潜在保育士への復職支援による人材確保や、病児保育の受け皿の増加に向けた支援などを通じ、待機児童の解消を目指すとともに、こども誰でも通園制度の試行や、市立幼稚園の木曜日給食の導入により、多様な働き方やライフスタイルに合わせた支援を強化します。

▶ ライフスタイルにかかわらない形での支援

● こども誰でも通園制度の試行 (新規) 20,075千円

子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、就労要件を問わず利用できるこども誰でも通園制度を試行



● 市立幼稚園の木曜日給食実施 (新規) 2,501千円

共働き世帯の増加や働き方が多様化している中、より保護者のニーズに沿った園運営を行うため、木曜日の給食を実施



▶ 保育環境の強化

● 保育士等就労支援補助 (新規) 3,600千円 保育こども園課

潜在保育士への就職時の一時金支給（市外から移住する場合加算あり）を行い、保育士確保を図る

● 医療機関併設型病児保育の推進 (拡充) 13,872千円 保育こども園課

病児保育施設を新たに1施設開設し、病児保育事業の受け皿を増やすことで、年々増加している利用者の保育需要に対応

● 障がい児受入れ促進 (継続) 53,802千円 保育こども園課

特別な支援が必要な児童を受け入れ、保育士を加配する保育所及び認定こども園に対して、その経費の一部を補助

● 民間認定こども園への整備補助 (継続) 404,180千円 子育て支援課

▶ 若竹学級の充実

青少年課

● 若竹学級待機児童ゼロへの取組 (継続) 543,964千円

放課後等に保育を必要とする児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供
特別教室等の「タイムシェア」で継続的な待機児童ゼロを目指す

健やかな体を育む学校給食・食育の充実

栄養バランスに配慮した学校給食を安定的に提供するとともに、中規模校において提供していたオーガニック給食を市内の全小学校に提供することで、給食を通じて健やかに成長し、食に関する正しい理解や適切な判断力を養います。

学校給食・食育の充実

給食管理課 (R7) / (保健給食管理課 (R6))

- 中学校全員給食の推進（拡充） 3,866,746千円 2月補正
76,611千円

令和8年度の給食センター
運営開始と同時に
無償化を実施予定



給食センター完成予想図
(出典：事業者提案書)

- 小学校給食費の無償化（再掲） 947,746千円
市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の給食費を無償化

- 中学校給食費を支援（再掲） 10,479千円
エネルギー・食料品価格等の物価が依然として高騰している状況を踏まえ、子育て世帯への経済的支援のため、市立中学校及び義務教育学校（後期課程）の給食費の物価高騰分を支援

- オーガニック給食の推進（再掲） 2,228千円
全市立小学校・義務教育学校（前期課程）において有機食材や有機米を使用したオーガニック給食を実施

学校給食を通じ子供の食生活や
食文化に理解を深めるとともに
有機食材の活用に取り組む



物価高騰に対する支援

市民の暮らしに大きな影響を与えている物価高騰に対して、特に負担が大きい低所得者世帯に国による給付金支援を迅速に行うとともに、市民の生活を支え、市内経済の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行します。また、省エネ家電への買い替えに対する支援も行い、経済対策と同時に温室効果ガス排出量の削減にもつながる取組を進めます。

▶ 家計への支援

● プレミアム付商品券の発行 商工振興課 (新規) 569,444千円

物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者への支援を目的としてプレミアム付商品券を発行することで、市内での消費喚起を図り、地域経済の回復につなげる

1回6,500円を5,000円で販売 (プレミアム率30%)

デジタル商品券と紙の商品券の両方を販売

● 省エネ家電への買い替え支援 (新規) 103,095千円 環境政策課

市民生活における光熱水費の負担を軽減し、脱炭素化への取組に対する関心を高めるとともに、温室効果ガス排出量の削減を図るため、省エネ性能に優れた家電への買い替えを補助

対象製品：省エネ性能に優れた家庭用のエアコン及び冷蔵庫

最大5万円補助



▶ 事業者への支援

保育こども園課

● 私立保育所等への支援 (新規) 52,619千円

物価高騰に直面する私立保育所等の負担を軽減し、物価高騰の影響を保護者に転嫁することなく現在の保育や給食水準を維持するため、私立保育所等に対して光熱水費及び食材料費の物価高騰相当分を補助

▶ 低所得者への支援

生活支援第2課

● 低所得者支援給付金 (新規) 1,823,864千円 2月補正

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円（子供1人当たり2万円加算）を給付

● 定額減税補足給付金の不足額を給付 (新規) 1,532,438千円 高齢者・地域福祉課

令和6年分所得税及び定額減税の実績額等の確定により、令和6年度実施の定額減税補足給付金の額に不足のあることが判明した方に対し、追加で不足額を給付

災害対応力の強化

地震等の災害発生時に迅速な対応ができるよう、防災ラジオの貸与や、安否確認の布を全世帯に配布するなど市民自ら命を守る行動がとれるよう取組を進めます。また、ドローンによる被害状況の把握、地震や大雨によって道路が寸断され、孤立集落が発生したときでも、対応できるよう緊急物資輸送計画の策定に取り組むとともに、ドローン操縦士の資格取得と操作技術の向上に努め、災害から一人の命も取り残さないよう備えます。

情報伝達の強化

● 防災ラジオの貸与（継続）11,062千円

防災情報を屋内でも迅速に受信できるよう、高齢者世帯等に防災ラジオを無償貸与

最大 1,000 台貸与

地域安全課



迅速な救助につながる取組

● 安否確認の布を全世帯に配布（新規）7,886千円

災害発生時に、世帯全員の安全が確認できたときに玄関に掲げる黄色い布を全世帯に配布

地域安全課

黄色い布を掲げていない家を探し出し
負傷者等を迅速に救助



危険な空き家を無くす取組

耐震・空家対策課〈R7〉（空家対策課〈R6〉）

● 空き家カンファレンスの開催（新規）400千円

空き家の専門家である空家等管理活用支援法人と連携し、解決困難な空き家を流通へと導くことを目的とした相談の場を設け、問題解決への出口を見出し、危険家屋等の減少及び特定空家化を未然に防ぐ

ドローンを活用した災害対応

● 孤立集落に対する緊急物資輸送計画の策定（新規）2,283千円

総合防災課

災害初期における孤立集落に対する食料や薬などのドローンによる物資輸送体制の構築を図るため、計画を策定

総合防災課/人事課

● ドローン操縦士の育成（新規）2,514千円

被害情報の早期把握等を迅速かつ円滑に実施、また、ため池や河川、道路等を現地調査するため、ドローン操縦士の資格取得を推進するとともに、研修を受講しドローン技術の向上を図る

災害対応体制の強化

総合防災課

● 災害対策本部の機能強化（新規）63,543千円

迅速な避難情報の発令や効果的な情報発信を図るため、大型モニターを更新し、本部体制の強化を図る

災害からの早期復旧・復興

地籍調査課

● 地籍調査事業の推進（拡充）90,295千円 338,302千円

2月補正

土地境界を明確化することで、災害対策に必要なインフラの整備を円滑化するとともに、災害からの復旧・復興に必要な事業への迅速な着手を可能とする地籍調査を実施

津波浸水想定区域など

14か所に調査面積を拡大

採用試験

和歌山市ホームページ
(採用情報) はこちら！



人事委員会事務局

採用試験の種類

区分		受験年齢の目安
行政職	I 種	22歳～35歳
	Ⅲ種	18歳～31歳
資格免許職	I 種	～35歳
	Ⅱ種	～33歳
消防職	I 種	22歳～30歳
	Ⅲ種	18歳～26歳

- ※ 年齢は、採用年度 4 月 1 日時点での年齢です。
- ※ 技術職は専門課程の修了、資格又は職務経験、情報職・資格免許職は試験区分に応じた資格・免許が必要です。
- ※ Ⅲ種は、大学の通算在籍期間が 3 年を超える方は申込できません。
- ※ I 種は大学卒業程度、Ⅱ種は短大卒業程度、Ⅲ種は高校卒業程度の試験問題が出題されます。
- ※ 実際の受験資格は、必ず受験案内で確認してください。

主な試験区分（前期日程）

試験区分		主な職務内容
行政職Ⅰ種	事務職〔1型〕	一般行政事務
	事務職〔2型〕	
	情報職	庁内DXの推進、情報システムの導入・管理運営、一般行政事務
	化学職	主に環境衛生に関する試験研究、検査、調査、指導等
	建築職	主に市有建築物の設計、監督業務、建築指導等
	土木職	主に道路、河川、都市計画等の事業の調査、設計、監督業務等
	電気職	主に電気設備工事の設計、監督業務、保守管理等
	機械職	主に機械設備工事の設計、監督業務、保守管理等
消防職Ⅰ種		消火・救急・救助活動、火災予防及び防火指導

※ 事務職の場合、[1型]と[2型]のどちらかを選択できます。
〔1型〕は幅広い分野での知識を問う教養試験と専門試験を、
〔2型〕は民間企業の入社試験で実施されることの多い基礎能力検査を、1次試験で実施します。
採用後の職務内容、給与、勤務条件に違いはありません。
※ 情報職は、情報処理に関する資格要件が必要な区分です。

主な試験区分（後期日程）

試験区分		主な職務内容
行政職Ⅲ種	事務職	一般行政事務
資格免許職Ⅰ種	保健師	乳幼児、高齢者等に対する健康指導、健康相談等
資格免許職Ⅱ種	保育士	乳児及び幼児の保育、育児についての相談、指導等
障害者を対象とした行政職事務職		一般行政事務
消防職Ⅲ種		消火・救急・救助活動、火災予防及び防火指導

※ 上記のほか、技能労務職（環境整備員、保育調理業務員、学校給食調理員）も実施する場合があります。

主な試験種目・配点（令和6年度：参考）

試験区分	第1次試験				第2次試験			第3次試験		
	教養試験	能力検査	専門試験	体力試験	第1次試験結果	論文	口述	第2次試験結果	論文	口述
事務職[1型] 保健師、保育士	100	—	100	—	50	30	120			
事務職[2型]	—	100	—	—	50	—	150	50	30	120
情報職	—	100	—	—	50	30	120			
技術職	—	100	100	—	50	—	150			
Ⅲ種事務職、学芸員、 障害者を対象とした 行政職事務職	100	—	—	—	50	30	120			
消防職	100	—	—	50	50	30	120			

試験内容（令和6年度：参考）

試験区分	
事務職[1型]、 保健師、保育士	教養試験：時事、社会・人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知能 専門試験：択一式で行われる専門的知識及び能力についての試験 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
事務職[2型]	能力検査：言語（文章読解能力）、数理（数的能力）、論理（論理的思考能力）、 常識（人文・社会、自然に関する一般知識）、英語（基礎英語） 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接(2次・3次の2回実施)
情報職	能力検査：言語（文章読解能力）、数理（数的能力）、論理（論理的思考能力）、 常識（人文・社会、自然に関する一般知識）、英語（基礎英語） 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
技術職	能力検査：言語（文章読解能力）、数理（数的能力）、論理（論理的思考能力）、 常識（人文・社会、自然に関する一般知識）、英語（基礎英語） 専門試験：択一式で行われる専門的知識及び能力についての試験 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接

試験内容（令和6年度：参考）

試験区分	
学芸員	教養試験：時事、社会・人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知能 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
Ⅲ種事務職	教養試験：時事、社会・人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知能 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
障害者を対象とした 行政職事務職	教養試験：一般常識、言語能力、数的能力等 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接
消防職	教養試験：時事、社会・人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知能 体力試験：握力、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こし、シャトルラン 論文試験：一定のテーマの論文（1,200字以内） 口述試験：個人の形式による、人物・性格等の面接

過去の主な実施状況（前期日程：参考）

試験区分 (前期日程)		R 6					R 5				
		第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率	第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率
行政職 Ⅰ種	事務職 [1型]	43	28	1.5	13	3.3	55	28	2.0	13	4.2
	事務職 [2型]	213	98	2.2	36	5.9	224	82	2.7	27	8.3
	情報職	4	4	1.0	1	4.0	1	1	1.0	0	－
	化学職	3	2	1.5	1	3.0	1	1	1.0	1	1.0
	建築職	5	5	1.0	2	2.5	1	1	1.0	1	1.0
	土木職	13	11	1.2	8	1.6	9	7	1.3	6	1.5
	電気職	2	1	2.0	－	－	1	0	－	－	－
	機械職	3	2	1.5	1	3.0	2	1	2.0	0	－
消防職 Ⅰ種		34	22	1.5	9	3.8	31	20	1.6	8	3.9

過去の主な実施状況（後期日程：参考）

試験区分 (後期日程)		R 6					R 5				
		第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率	第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	第1次 試験 倍率	最終 合格者 数	最終 試験 倍率
行政職 Ⅲ種	事務職	35	7	5.0	2	17.5	31	7	4.4	2	15.5
資格免許職 Ⅰ種	保健師	10	7	1.4	2	5.0	9	7	1.3	2	4.5
資格免許職 Ⅱ種	保育士	22	12	1.8	4	5.5	25	19	1.3	8	3.1
障害者を対象とした 行政職事務職		21	19	1.1	2	10.5	19	11	1.7	1	19.0
消防職Ⅲ種		40	14	2.9	5	8.0	35	14	2.5	5	7.0

試験日程（令和6年度：参考）

	前期日程 (主としてⅠ種試験)	後期日程 (主として資格免許職・Ⅲ種試験)
受験案内配布開始	4月26日	7月1日
申込期限	5月20日	7月31日
第1次試験日	6月16日	9月22日
第1次試験合格発表	7月2日	10月15日
第2次試験日 (第3次試験日)	7月中旬～8月下旬	10月下旬～11月中旬
最終合格発表	9月3日	11月29日

- ※ 令和7年4月1日採用予定
- ※ 資格免許職Ⅰ種・Ⅱ種の試験は後期日程で実施しています。
- ※ 都合により、上記以外の日程で行われる場合があります。
- ※ 試験区分や採用予定人員、受験資格などの詳細は、受験案内で確認してください。

- ✿ 市民とともに考え、市民から信頼される職員
- ✿ 向上心に富み、豊かな未来を創造する職員
- ✿ 職務に誇りを持ち、主体的に行動する職員

参考

先輩職員メッセージ

先輩職員の業務内容や仕事のやりがい、和歌山市職員をめざす方たちへのメッセージなどがご覧いただけます。

先輩職員メッセージ（2025）



◆ 事務職（財政課）



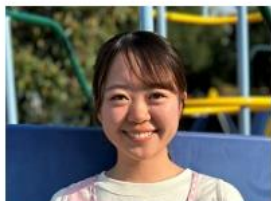
◆ 事務職（子育て支援課）



◆ 土木職（下水道企画建設課）



◆ 保健師（地域保健課）



◆ 保育士（川永保育所）



◆ 消防士（北消防署）

Webページでは、パンフレットよりも詳しい先輩職員メッセージや一日のスケジュール等を掲載しています。



お仕事紹介

和歌山市のゲンキな情報をお伝えします！



和歌山市広報番組

ゲンキ 和歌山市

トップページ 番組内容

和歌山市ラジオ広報番組「ゲンキ 和歌山市」は 和歌山市の情報番組です。

「ゲンキ 和歌山市」は和歌山市のイベントや旬な話題・情報、そして和歌山市をゲンキにするために頑張っている市民の方々にスポットをあて、月曜日から金曜日の朝、お伝えします。

[ホーム](#) > [検索結果](#)

10/29放送 お仕事紹介「企画政策課 公民共創室」

☆今日の放送はこちらからお聴きいただけます☆ 今回は「お仕事紹介」企画政策課 公民共創室の井上恵理香さんに伺います。Q 企画政策課ではどのような業務を行っていますか市の重要事項の総合調整に関することや市政の総合計画の [...]

和歌山放送ラジオの番組「ゲンキ 和歌山市」において、和歌山市役所の各課の業務を「お仕事紹介」として紹介しています。webページでは、過去に放送された内容を見聞きすることができます。



和歌山市人事委員会事務局

TEL 073-435-1371（直通）

TEL 073-432-0001（代表）内線3755・3756

メール jinji-c@city.wakayama.lg.jp

（土曜日、日曜日及び休日を除く8:30~17:15）



和歌山市ホームページ
（採用情報）はこちら



<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/1001150/index.html>



和歌山市公式X
（試験情報）はこちら



https://twitter.com/w_city_jinjiin